

A かんたんセットアップガイド

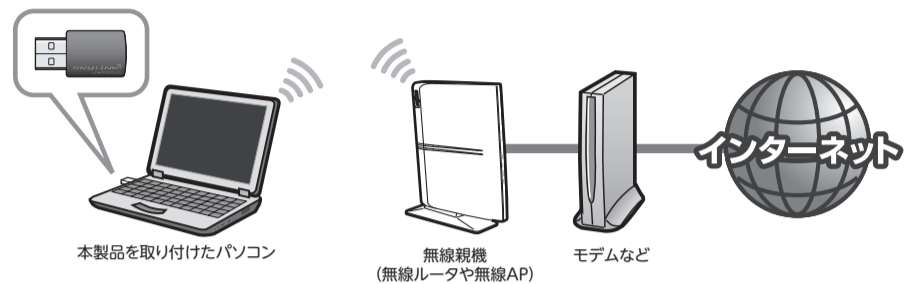
セットアップの手順は、こちらのマニュアルからお読みください



■本製品を使って、できること…

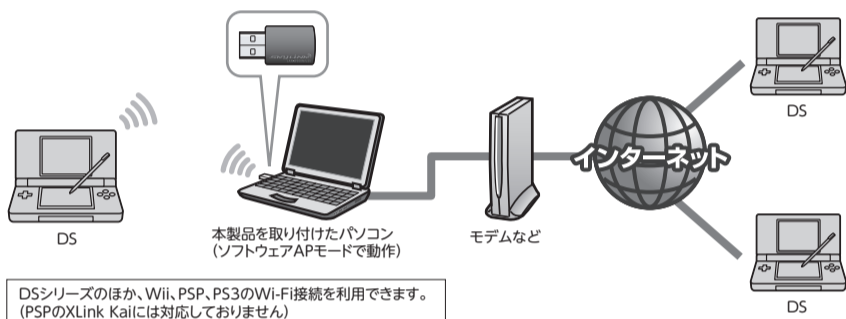
本製品は、WindowsマシンまたはMacに取り付けることで、無線親機(無線ルータや無線AP)と無線LANで接続することができます(クライアントモード)。IEEE802.11n規格より、11n対応の環境において、最大300Mbpsでの高速通信が可能です。また、わずらわしい無線LAN設定をボタンひとつで済ませることができる「WPS機能」に対応しています。暗号化機能についても、WPA2-PSK、WPA-PSK、WEPなど幅広い方式に対応しています。このほか「ソフトウェアAPモード」を利用することで、iPhoneやWi-Fiゲーム機、Wi-Fi対応携帯電話などの接続にも利用できます。 ※すべてのWi-Fi機器との接続を保証するものではありません。

※このマニュアルでは「無線アクセスポイント」のことを「無線AP」と表記しています。

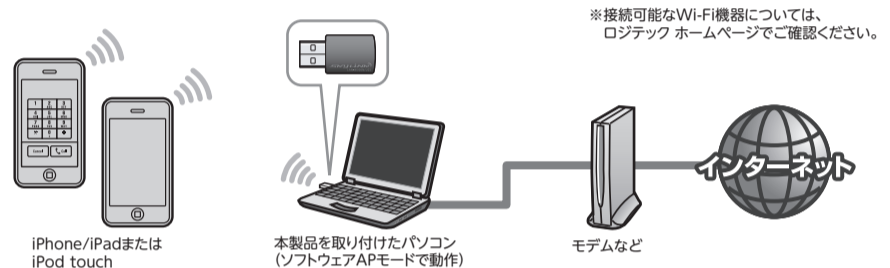


「ソフトウェアAPモード」に変更することで、Wi-Fiゲーム機やiPhone/iPad/iPod touchなどと組み合わせて利用できます!

◆Wi-Fiゲーム機を利用し、世界中の人と対戦ゲームを楽しめます



◆iPhoneやiPad、iPod touchのWi-Fi接続を利用して、インターネット接続を楽しめます



! 「ソフトウェアAPモード」を利用するには…

付属のCD-ROMに収録されたPDF版ユーザーズマニュアルの付録編をお読みください。 ※
※出荷の時期により、ユーザーズマニュアルを弊社ホームページからダウンロードしていただく場合があります。

■セットアップの流れ



セットアップを、はじめる前に

無線親機(無線ルータや無線AP)側の設定を、先に完了しておいてください。



STEP 1 無線アダプタを設定しましょう

STEP 2 無線LANで接続しましょう

Macでご使用の場合のセットアップ手順は、別紙「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」をお読みください。

■本製品に付属のマニュアルについて



はじめにお読みください

セットアップを始める前に知っておいていただきたいことを説明しています。



A かんたんセットアップガイド

このマニュアルです。セットアップをはじめるときは、まず1ページをお読みになり、Windowsマシンの場合は2ページへ、Macの場合は別紙「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」へ進みます。



B かんたんセットアップガイド—Mac編—

Macの場合は、このページを読み終わったあと、この「**B** かんたんセットアップガイド—Mac編—」へ進みます。

本製品のいろいろな使用方法について

●本製品のオプション機能を使用する場合

本製品は、複数の無線LAN環境の設定を保存できる「プロファイル機能」などのオプション機能があります。オプション機能の使用法については、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。 ※

●本製品をソフトウェアAPモードで使用する場合

本製品を無線親機(無線AP)として使用することもできます。設定の変更方法などについては、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。 ※

※出荷の時期により、ユーザーズマニュアルを弊社のホームページよりダウンロードしていただく場合があります。

ディスプレイ画面の解像度が低いパソコンをご使用の場合

800ドット×600ラインなど、解像度の低いパソコンをご使用の場合、メニューアイコンがない「クライアントユーティリティ」が起動します。

●クライアントユーティリティ画面を終了する場合は、画面中央の右側にある「×」ボタンをクリックしてください。

●設定を変更した場合に、設定を保存するための[OK]ボタンは、クライアントユーティリティ画面の一番下にあります。ディスプレイ上で画面が切れて見えない場合は、クライアントユーティリティ画面を上方向へドラッグして[OK]ボタンを表示してください。

ユーザーズマニュアルについて

本製品は、さまざまな使い方があります。詳細な説明については、付属のCD-ROM内に収録されたPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。 ※

※最新のユーザーズマニュアルは、Logitechホームページよりダウンロードしてください。

STEP 1

無線アダプタを設定しましょう



ドライバとユーティリティをインストールします。
インストール後、無線アダプタを取り付けると設定が完了します。

本製品をまだ取り付けないでください!



1 本製品を接続するパソコンを起動します。起動時にご使用のOSにあわせて、以下の権限を持つユーザーでログオンしてください。

■Windows 7/Vistaの場合→

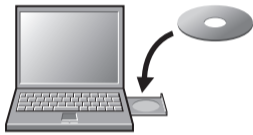
「管理者」権限を持つユーザーでログオン

■Windows XPの場合→

「コンピュータの管理者」権限を持つユーザーでログオン

2 付属のCD-ROMをパソコンのドライブに挿入します。

- 自動的に「セットアップメニュー」が表示されます。



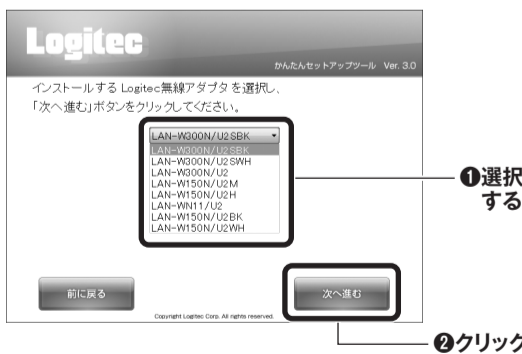
! 「セットアップメニュー」が表示されない場合
マイコンピュータなどでCD-ROMの内容を表示し、「SimpleSetup(.exe)」アイコンをダブルクリックします。

- Windows Vistaで自動再生画面が表示された場合は、「menu.exeの実行」をクリックします。
- Windows 7またはWindows Vistaで「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、Windows 7なら[はい]を、Windows Vistaなら[許可]をクリックします。

3 [Logitec無線アダプタ インストール]をクリックします。



4 [LAN-W300N/U2SBK]または[LAN-W300N/U2SWH]を選択し、[次へ進む]をクリックします。



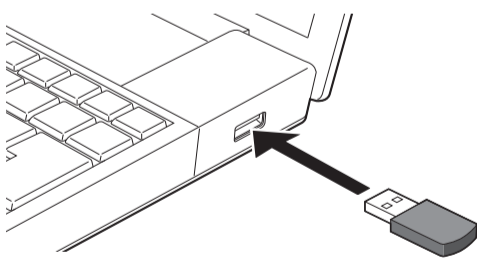
5 [インストールする]をクリックします。



6 ご使用の環境によって、確認画面が表示されることがあります。表示された画面にあわせて処理を実行します。

- 〈ユーザーアカウント制御〉画面が表示されたとき (Windows 7/Vista)
Windows 7の場合は[はい]を、Windows Vistaの場合は[続行]をクリックします。
- 〈Windows セキュリティ〉画面が表示されたとき (Windows 7/Vista)
[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。
- 〈ソフトウェアのインストール〉画面が表示されたとき (Windows XP)
[続行]をクリックします。

7 「無線アダプタを接続してください。」と表示されますので、パソコンに無線アダプタを取り付けます。



- 無線アダプタを差し込むと、自動的にセットアップが始まります。

8 しばらくすると、自動的にドライバのインストールが完了します。



※Windows 7の画面例

- デスクトップ画面右下にインストール状態を示すメッセージが表示されます。

9 インストールが完了します。[終了する]をクリックします。



10 正しくインストールされたことを確認します。



Windows 7でタスクトレイにアイコンが見つからない場合は、▼をクリックして開いてみてください。

- デスクトップ画面右下のタスクトレイに「クライアントユーティリティ」のアイコンが表示されます。

! パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。

11 [STEP2]へ進みます。

コラム サービス画面について



【Windows版:かんたんセットアップツール】のスタートページ右下のサービスボタンをクリックすると、表のようなサービスを利用できます。

ファイアウォールの設定画面を開く	ファイアウォール機能を一時停止する必要がある場合に、このボタンをクリックすると、ダイレクトに設定画面を開くことができます。
インターネットプロパティ設定画面を開く	Internet Explorerのインターネットプロパティ設定画面をダイレクトに開くことができます。
ネットワーク接続設定画面を開く	パソコンの有線LANおよび無線LANのネットワーク接続画面をダイレクトに開くことができます。OS標準のネットワーク設定を利用するときなどに必要になります。
Logitec製無線アダプタのアンインストール	付属の弊社製無線アダプタのユーティリティとドライバソフトをアンインストールします。
CD-ROMの内容を見る	CD-ROMの内容を表示します。

STEP 2

無線LANで接続しましょう

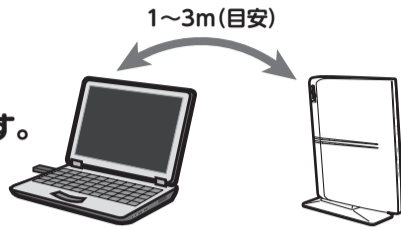
WPS機能を使って無線ルータや無線AP(以降、無線親機と呼びます)と無線LANで接続します。



無線親機がWPSに対応していない場合

手で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、4ページ「手で無線LANに接続する場合」をお読みください。

1 本製品を接続したパソコンを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。

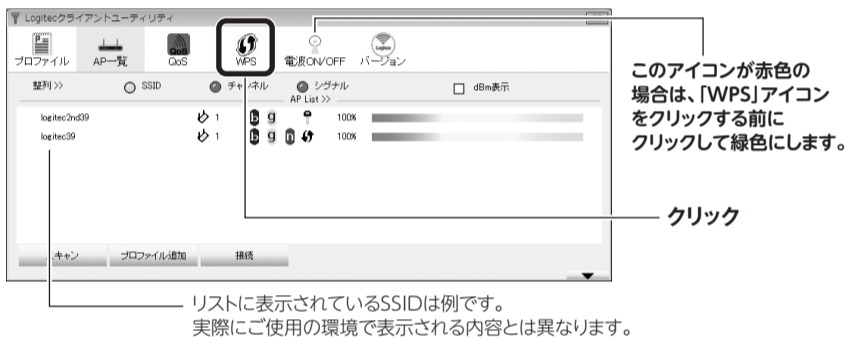


2 [クライアントモードの起動]をクリックします。



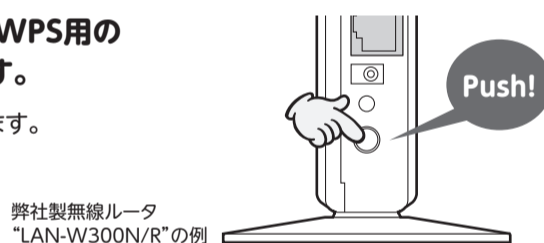
● デスクトップ画面の右下の「タスクトレイ」にある「クライアントユーティリティ」のアイコンを右クリックします。

3 アイコンが「電波ON」の状態になっていることを確認し、「WPS」アイコンをクリックします。

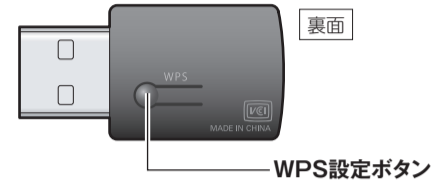


4 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を押します。

● 指定された時間だけ押します。

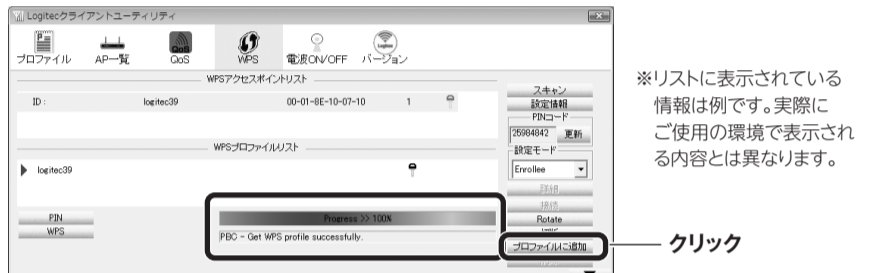


5 本製品裏面にあるWPS設定ボタンを2秒以上しっかりと押します。



● クライアントユーティリティのWPS画面にある[WPS]ボタンをクリックする方法もあります。

6 正しく接続できると、ステータスに「Progress >> 100%」と表示されます。「プロファイルに追加」ボタンをクリックします。



● 正しく追加されると、プロファイルリストに追加されます。
● [X] をクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。

接続がうまくいかないとき
● 100%にならない場合は、手順 4 ~ 6 をくり返してください。
● 100%になっても無線通信できない場合、「WPSプロファイルリスト」にある接続先のSSID(弊社製無線ルータをご使用の場合は「logitecuser」)を選択し、画面右側の「接続」をクリックしてください。

7 これで無線親機との接続作業は完了です。

インターネットに接続できる環境でご使用の場合
インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。

こんなときには 困ったときにお読みください

無線親機=無線ルータや無線APのことです。

Q1: [WPS] ボタンを押しても無線親機につながらない。(無線ルータからIPアドレスが割り振られない)

A1: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 本製品を取り付けたまま、パソコンを再起動してみてください。
- ② クライアントユーティリティの無線アイコンが赤色(電波OFF)になっていないか確認してください。赤色の場合はアイコンをクリックして緑色(電波ON)に変更してください。
- ③ WPSページの、WPSプロファイルリストにあるSSIDを選択し、「接続」をクリックする。
- ④ パソコンに内蔵されている無線LAN機能は、無効になるように設定してください。無線LAN機能を無効にする方法は、パソコンに付属の説明書をお読みください。内蔵無線LAN機能の状態を確認する方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。また、本製品以外の外付け無線子機(無線アダプタ)を同時に使用しないでください。
- ⑤ 近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、[2.4GHz]帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。

Q2: インターネットにつながらない。(IPアドレスは割り振られているが、つながらない)

A2: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 無線ルータの設定が正しくされているか確認してください。無線ルータに有線LANで接続したパソコンからインターネットに接続が可能かを確認してください。
- ② 無線LANの暗号化設定が正しいか、もう一度確認してください。
- ③ 無線LANにつながる場合は、本製品に正しくIPアドレスが割り振られているか、もう一度確認してください。クライアントユーティリティの無線アイコン ボタンをクリックすると、本製品のIPアドレスが表示されます。「169.254.xxx.xxx」のようにIPアドレスが正しく割り振られていない場合があります。このような場合は、もう一度、STEP3の作業をやり直してください。

Q3: クライアントユーティリティの画面が切れます。

A3: 1ページの「ディスプレイ画面の解像度が低いパソコンをご使用の場合」をお読みください。

Q4: 電波状態が不安定です。(つながったり、切れたりする)

A4: 次のようなことが考えられますので、確認してください。

- ① 本製品と無線親機の距離を近づけて使用してみてください。近づけると安定する場合は、距離が遠すぎたり、あいだに電波をさえぎる物があると考えられますので確認してください。
- ② 近くに電子レンジやコードレス電話、またはBluetoothなど、[2.4GHz]帯の電波を使用する機器があると、電波干渉が発生し、正常に接続できない場合があります。周囲にそのような機器があれば、使用を一時中止したり、電源を切ってください。
- ③ Windows Vistaでは、サービスパック(SP)のバージョンが[SP1]以降である必要があります。Windows XPでは、[SP3]以降である必要があります。ご使用のWindowsのサービスパックのバージョンを確認し、該当以前のサービスパックのWindowsをご使用の場合は、アップデートを実行してください。
- ④ 無線LANのチャンネルを変更してみてください。変更方法は、PDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑤ 本製品のドライバをアンインストールし、もう一度インストールしてください。アンインストールの方法はPDF版ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑥ Windowsのファイアウォール関係の設定で、ワイヤレスネットワーク(本製品: LAN-W300N/U2Sシリーズ)に関するファイアウォール機能を解除してみてください。

ご参考: ファイアウォール設定画面の表示手順

※コントロールパネルがクラシック表示の場合は、表示が多少異なります。

● **Windows 7/Vistaの場合**

[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとセキュリティ(Windows Vista:セキュリティ)]で[Windowsファイアウォールの無効化]を選択します。「無効(推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

● **Windows XP SP3以降の場合**

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[セキュリティセンター]で[Windowsファイアウォール]を選択します。「無効(推奨されません)」を選択し、[OK]をクリックします。

⑦ セキュリティソフトをご使用の場合は、ご使用のセキュリティソフトの説明書をお読みになり、ファイアウォール機能をいったん停止してください。

手動で無線LANに接続する場合

WPS機能に対応していない無線親機(無線ルータや無線AP)と接続する場合は、手動で無線LAN設定をする必要があります。以下の手順で設定してください。

1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	<input type="checkbox"/> Open <input type="checkbox"/> Shared <input type="checkbox"/> WPA <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2 <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
設定値C	暗号化	<input type="checkbox"/> Non(データを暗号化しない) <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES
設定値D	パスフレーズ または暗号キー	(WEPの場合はキーNo.=)

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

2 3ページのSTEP2 手順 1・2 を読んでクライアントユーティリティを起動します。

3 接続したい無線親機の「SSID」を選択し、「プロフィール追加」をクリックします。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

- SSIDの秘匿機能をご使用の場合**
「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。
- ①ツールバーの[プロフィール]をクリックします。
 - ②[追加]ボタンをクリックします。
 - ③「プロフィール名(例:My Home)」「SSID(あらかじめメモした設定値Aの内容)」などを入力します。
※SSIDは大文字と小文字が区別されます。
 - ④手順 4 へ進みます。

4 無線親機の設定に応じて暗号化設定をします。セキュリティ機能を設定していない場合は、手順 9 へ進みます。

5 【認証方式/暗号化】タブをクリックします。「認証方式」の[▼]をクリックして、認証方式を選択します。



●あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。

6 「暗号化」の[▼]をクリックして、暗号化方法を選択します。

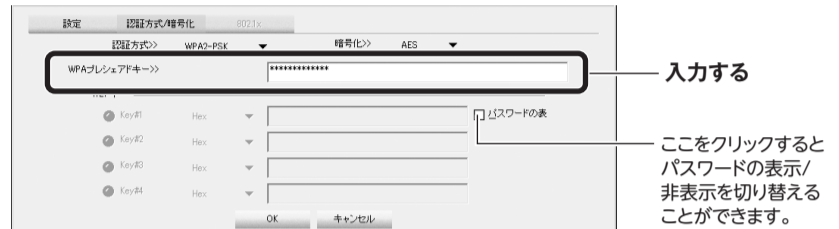


●あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

7 暗号キーを入力します。「認証方式」の選択内容によって暗号キーの設定項目が異なります。

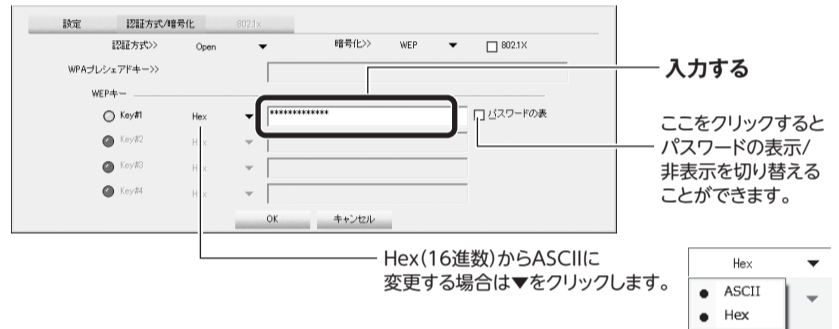
●WPA-PSKまたはWPA2-PSKを選択した場合

「WPAプレシェアドキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。



●WEPを選択した場合

- 「WEPキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
- 暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII文字)もしくは16進数(Hex)を選択してから入力してください。
- 暗号キーを入力するKey番号(Key#1~#4)は、無線親機と同じにする必要があります。



8 暗号化の設定が終われば[OK]をクリックします。



9 プロファイル画面が表示されますので、接続先のSSIDを選択し、[接続]をクリックします。



10 正しく接続できると、ステータスのインジケータに「接続状態 >> 100%」と表示されます。これで無線親機との接続作業は完了です。



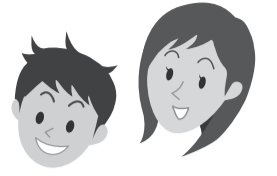
● [X] をクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。

インターネットに接続できる環境でご使用の場合
インターネットに接続できる環境の場合、Webブラウザからインターネットに接続することで、正しく設定できているかを確認することができます。



Windows編は、
別紙「**A** かんたんセットアップガイド」を
お読みください。

Mac編



正しく設定できなかった場合は、別紙「**A** かんたんセットアップガイド」の3ページにある「こんなときには」をお読みください。

STEP 1

ソフトウェアをインストールしましょう

本製品を取り付ける前に、ドライバとユーティリティをインストールします。
説明に従って進めるだけで、簡単にインストールできます。

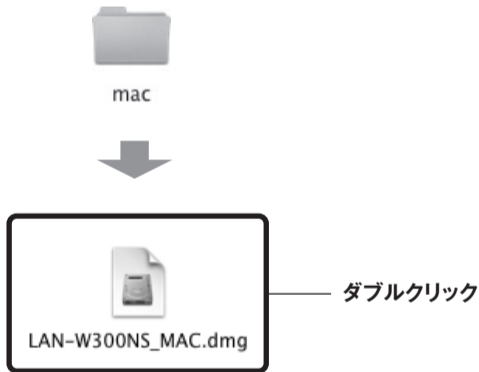


**本製品をまだ
取り付けないでください!**



1 本製品を使用するMacを起動し、付属のCD-ROMをMacのドライブに挿入します。

2 マウントされたCD-ROMの内容を表示し、[Mac]フォルダにある「LAN-W300NS_MAC.dmg」をダブルクリックします。



3 デスクトップ画面に「RTUSB_Logitec_Installer」がマウントされます。

OSにあわせて該当するフォルダとファイルを選択します

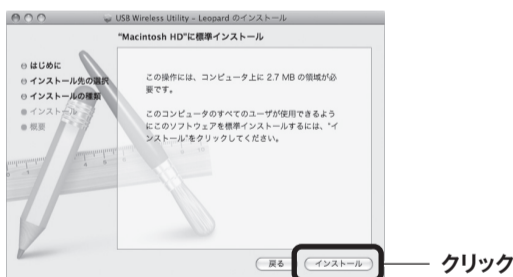


- Mac OS X 10.4の場合→「USBWireless-10.4」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-Tiger.pkg」をダブルクリックします。
- Mac OS X 10.5の場合→「USBWireless-10.5」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-Leopard.pkg」をダブルクリックします。
- Mac OS X 10.6の場合→「USBWireless-10.6」をダブルクリックします。表示されたフォルダの「USBWireless-SnowLeopard.pkg」をダブルクリックします。

4 [続ける]をクリックします。



5 [インストール]をクリックします。

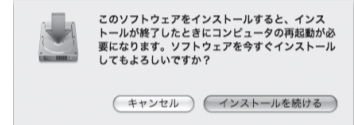


! 「名前」と「パスワード」の入力画面が表示された場合

現在ログイン中のアカウントの名前とパスワードを入力します。



下の画面が表示されたときは、
[インストールを続ける]をクリックします。



6 [再起動]をクリックします。



7 これでソフトウェアのインストールは完了です。再起動後にCD-ROMをドライブから取り出し、「STEP2」へ進みます。

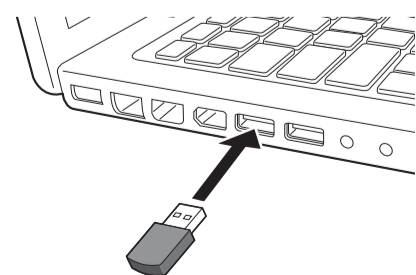
STEP 2

本製品をパソコンに取り付けましょう

本製品をMac本体のUSBポートに取り付けると、自動的に本製品のユーティリティが起動します。



1 Mac本体のUSBポートに本製品を差し込みます。

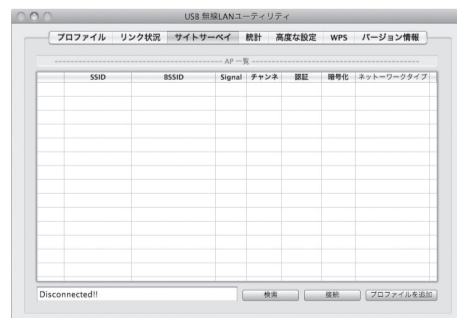


! 接続直後に以下の画面が表示されたとき



- ① [ネットワーク環境設定]をクリックします。
- ② [ネットワーク]画面で、そのまま[適用]をクリックします。
- ③ [ネットワーク]画面を閉じます。

2 自動的に「USB無線LANユーティリティ」が起動します。



- USB無線LANユーティリティが起動しない場合は、アプリケーションフォルダ内にある「USBWirelessUtility」をダブルクリックします。

3 「STEP3」へ進みます。

STEP 3

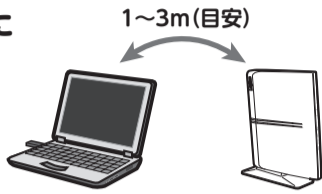
無線LANで接続しましょう

WPS機能を使って無線親機(無線ルータや無線AP)と無線LANで接続します。

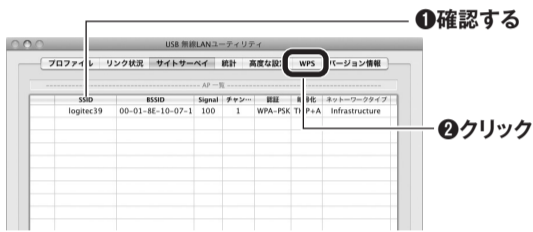


無線親機がWPSに対応していない場合
 手で無線LANへの接続設定をする必要があります。設定方法については、「**手で無線LANに接続する場合**」をお読みください。

1 本製品を接続したMacを、インターネットに接続可能な状態である無線親機の近くに置きます。



2 [サイトサーベイ]タブで接続先の無線親機のSSIDが表示されていることを確認し、[WPS]タブをクリックします。

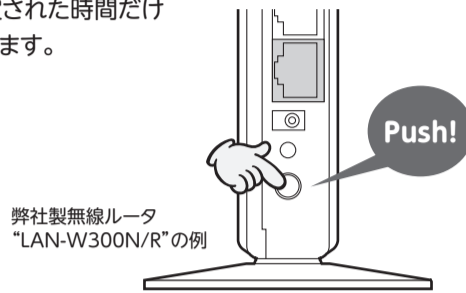


※画面は例です。実際にご使用の環境の内容とは異なります。

●SSIDが表示されていない場合は、[検索]をクリックします。

3 無線親機に搭載されたWPS用の「設定ボタン」を、指定された時間だけ押しします。

●指定された時間だけ押しします。



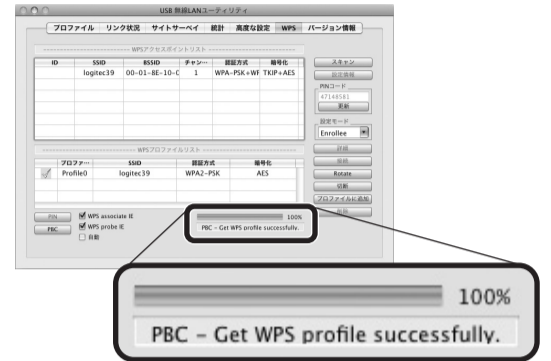
弊社製無線ルータ
 “LAN-W300N/R”の例

4 [PBC]をクリックします。



クリック

5 正しく接続できると、接続成功のメッセージが表示されます。



接続がうまくいかないとき
 ●100%にならない場合は、手順**3**~**5**をくり返してください。
 ●100%になっても無線通信できない場合、「WPSプロファイルリスト」にある接続先のSSID(弊社製無線ルータをご使用の場合は“logitecuser”)を選択し、画面右側の[接続]をクリックしてください。

6 これで無線親機との接続作業は完了です。

●[command]+[H]を押して、画面を隠します。

手で無線LANに接続する場合 (無線親機が「WPS機能」に対応していない場合)

1 接続先の無線親機の設定値を調べておきます。

設定名	項目名	無線親機の設定値
設定値A	SSID	
設定値B	認証方式	<input type="checkbox"/> オープン <input type="checkbox"/> シェアード <input type="checkbox"/> WPA-PSK <input type="checkbox"/> WPA2-PSK
設定値C	暗号化	<input type="checkbox"/> なし(データを暗号化しない) <input type="checkbox"/> WEP <input type="checkbox"/> TKIP <input type="checkbox"/> AES
設定値D	暗号キー名	(WEPの場合はキー番号=)

※ここにメモ書きした場合は、この説明書を他人に見られないように保管してください。

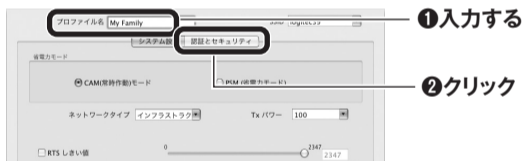
2 [サイトサーベイ]タブのリストに接続可能な無線親機の「SSID名」が表示されます。接続したいSSIDを選択し、[プロファイルを追加]をクリックします。



※リストに表示されている情報は例です。実際にご使用の環境で表示される内容とは異なります。

SSIDの秘匿機能をご使用の場合
 「ブロードキャストSSID」「ステルスSSID」など、SSID名を設定ツールのリストに表示させない機能を使用している場合は、リストにSSID名が表示されません。この場合は以下の手順で接続する無線LANのSSIDなどを手動で入力してください。
 ①【プロファイル】タブをクリックします。
 ②[追加]ボタンをクリックします。
 ③[SSID(あらかじめメモした設定値Aの内容)]を入力します。
 ※SSIDは大文字と小文字が区別されます。
 ④手順**3**へ進みます。

3 [プロファイル名]に任意の名前(例:MyFamilyなど)を入力します。



●セキュリティ設定をする場合は、[認証とセキュリティ]タブをクリックします。
 ●セキュリティ機能を設定していない場合は、手順**6**へ進みます。

4 [▼]をクリックし、「認証タイプ」と「暗号化」方式を選択します。



※画面はWPA-PSKにAESを選択した場合
 ●「認証タイプ」を、あらかじめメモした「設定値B」を参考にして選択します。
 ●「暗号化」方式を、あらかじめメモした「設定値C」を参考にして選択します。

5 暗号キーを入力します。「認証タイプ」の選択内容によって暗号キーの設定項目が異なります。

●WPAタイプを選択した場合
 「WPAプレシェードキー」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。



●WEPタイプを選択した場合
 ●「WEP SETTING」に、あらかじめメモした「設定値D」の暗号キーを入力します。
 ●暗号キーを入力するときは、右側の▼をクリックし、暗号キーの半角英数字(ASCII文字)もしくは16進数(Hexadecimal)を選択してから入力してください。
 ●暗号キーを入力するKey番号(Key #1~#4)は、無線親機と同じにする必要があります。



6 設定が終われば[OK]をクリックします。プロファイル画面に接続先が登録されます。



7 [プロファイル]タブで、登録したプロファイルを選択し、[有効化]をクリックします。



●プロファイル名の前に マーク(グリーン)が付きます。

8 [サイトサーベイ]タブで正しく接続できたかを確認します。

接続 <--> logitec39
 ●ステータスに「接続<- ->(選択したSSID)」と表示され、リストの先頭に マークが付きます。
 ●[command]+[H]を押して、画面を隠します。